

物理部会

部会長 並木 雅俊

平成 28 年はオリンピック開催年であり、多くの同窓が待ちに待った、4 年に一度の同窓会総会・懇親会が開催される年です。開催日も平成 28 年 10 月 22 日(土)に決まり、同窓会役員・幹事一同、平成 27 年よりこれに向けた様々な取り組みを開始しています。

さて、平成 27 年は物理学科の緩やかな変化の始まった年でした。物理学科では 5 月に 2 年生を対象とする 2 泊 3 日の軽井沢学科オリエンテーションを開催していますが、平成 27 年は日程を前後に分けて 1・2 年生が参加する形式を試みました。入学した学生に帰属する学科を深く知っていただく狙いですが、これがどのような成果をもたらすか、これからが楽しみです。変化と言えば、物理学科の拠点であった駿河台校舎の 6 号館・9 号館が、すっかりなくなりました。ここにあった研究室は 7 号館や御茶ノ水校舎に移り、先生方は新しい環境を活かして以前にも増して熱心に教育・研究に取り組んでいます。OBの方達が研究室を訪問する際には、まず 4 号館 1 階の物理事務室で、先生方の居室を訊ねるのが良いでしょう。建物だけではなく教員の異動もあり、平成 27 年 4 月より若手の関口純一氏(51 回生)と大谷聡氏がそれぞれ物理学科並びに量子科学研究所の助手として就任されました。一方で、平成 28 年 3 月末には、量子科学研究所の早川建教授と物理学科の仲滋文特任教授(文責者)が退

職されます。退職される先生方には、長年のお勤めに心より感謝いたします。また、喜ばしい話題もあり、量子科学研究所元教授の小林久恭先生が低温工学・超伝導学会の功労賞を、また日本大学名誉教授の西尾成子先生が秋の叙勲「瑞宝章」を受章されました。両先生には、心よりお祝いを申し上げます。

物理部会は、このような学科の流れを支えて、11 月には理工学部・校友会主催の未来博士工房見学会・ホームカミングデーに協力し、12 月は学科 3 年生と物理専攻 1 年生を対象とした「IT 業界の構造と就職活動」と題する就職説明会講演会を開催しました。未来博士工房では、物理学プロジェクト工房を代表して 3 年生の田中郁行君が力強い発表を行っています。また、ホームカミングデーには付属校を含めた大学内外から 10 人が参加し、旧師との再会に参加した甲斐があったと喜ぶOBの方もおられました。

冒頭に述べた本年開催の同窓会総会・懇親会は、物理学科に在籍されたすべての教職員の方々をお呼びする同窓会主催の大規模なホームカミングデーであり、楽しい企画も検討されています。9 月には同窓の皆様以案内の葉書をお届けする予定ですが、細部が決まり次第、順次に物理部会 HP

www.koyukai-cst-nu.jp/phys/

において案内を公開いたしますので、お確かめいただければ幸いです。

(文責：仲 滋文)